

教育長定例記者会見

日時：令和7年1月21日（水）11：00

場所：会見室

<広報事項>

- 令和8年1月－2月の広報事項<教育委員会> . . . 2

<話題提供>

- 第1回在り方検討委員会の開催について【魅力ある高校づくり推進室】
. . . 6
- 「北の近江振興」高校生サミットの開催について
【魅力ある高校づくり推進室】
. . . 10
- 「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」
2025年度派遣留生成果報告会の開催 【高校教育課】
. . . 12
- 彦根東高校における教科融合授業 一文理を越えて、未来を創る学び—
【彦根東高等学校】
. . . 15
- 【別添】
○「北の近江振興」高校生サミット チラシ

令和8年1月～2月の広報事項<教育委員会>

日時(期間)	タイトル	内容・会場 参加料(有料・無料の別)・事前申込の有無等	所属 (課名、室名、機関名、学校名)	問い合わせ先 (担当者名、電話・内線番号)
随時(申込団体の希望する日時)	プラネタリウム学習	総合教育センターでは、各季節の星の見え方や星座物語をプラネタリウムで解説し、小学校や園(所)における天体についての学習を支援します。 ・会場：滋賀県総合教育センター 本館 ・参加料：無料 ・対象：小学生・幼児 ・内容：希望に応じます ・申込み：滋賀県総合教育センターHP参照	総合教育センター	科学教育係 077-588-2511
12月～3月	県民アンケート「目指したい滋賀の高等学校教育の姿について」の実施	滋賀県教育委員会では、児童・生徒数の減少が見込まれるなかでの県立高等学校の在り方について検討することとしています。 検討を進めていくにあたっての参考としますので、県民の皆様の「目指したい滋賀の高等学校教育の姿」についてのご意見・ご提案をお寄せください。 ・期間：令和7年12月～令和8年3月 ・URL： https://www.pref.shiga.lg.jp/edu/gaiyou/shingikai/317865/347633.html	魅力ある高校づくり推進室	神戸 077-528-4578 (内線4578)
1月10日(土) 13:30～17:00 2月19日(木) 13:30～17:00	日野高カフェ@Home営業について	2017年度より月に1度営業してきました日野高カフェ@Homeですが、今年度で8代目の生徒となりました。3年生の「課題研究」の授業の一環として「起業家教育・課題解決能力の育成・地域理解の推進」などを目的に行っています。今回の営業からは、下級生も参加します。地域の方に愛されるお店作りをしていきたいと思ひます。 場 所：近江鉄道日野駅舎「なないろ」	県立日野高等学校	担当 藤野 早耶 教頭 坂田 幸裕 0748-52-1200
1月21日(水) ～1月23日(金)	第2回「しがしごと検定」	県立特別支援学校高等部生徒を対象に、「しがしごと検定」(技能検定)を開催します。就労意欲の向上や就労に必要な態度や技能を高めるため、企業に協力いただき、学校と連携して学習に取り組んでいます。 ○清掃メンテナンス [1月21日～23日] 会場：大津市ふれあいプラザ	特別支援教育課	小林 徹也 077-528-4643 (内線4643)
1月22日(木) 12:30～16:00	令和7年度総合学科発表大会	今年度の「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」「課題研究」「国際交流」などの生徒の取組を共有して、さらなる総合学科としての発展を図ります。 ・会場 栗東芸術文化会館SAKIRA(さきら) ・入場料 無料 ・事前申込 必要	国際情報高校	後藤 龍一 077-554-0600

令和8年1月～2月の広報事項<教育委員会>

日時(期間)	タイトル	内容・会場 参加料(有料・無料の別)・事前申込の有無等	所属 (課名、室名、機関名、学校名)	問い合わせ先 (担当者名、電話・内線番号)
1月22日(木) 13:15~15:30	総合学科発表大会	総合学科としての取組(「産業社会と人間」(1年生)総合的な探究の時間(2・3年生)、各系列の学び)について、下記の①~⑤の内容で発表会を行う。 ①「住み続けられるまちづくり」をテーマに、地域課題に挑んだ日野チャレ ②「本を通して人を知る、人を通して本を知る」をテーマにしたビブリオバトルの決勝戦 ③日野高ゼミ(3年生)による、1年間の研究成果発表 ④マルチメディア・ビジネス系列によるカフェ営業の成果発表 ⑤アカデミック系列文系の「英語演習」における学習成果発表を予定している。 ・会場:日野高校	県立日野高等学校	担当 道分 元樹 教頭 坂田 幸裕0748-52-1200
1月23日(金) 13:15~15:00	第1回滋賀県立高等学校在り方検討委員会の開催について	県立高等学校の在り方に関する事項について調査・審議する「滋賀県立高等学校在り方検討委員会」の第1回委員会を開催します。 ・会場:滋賀県庁 東館7階大会議室 ・議事:委員長の選出、諮問、意見交換	魅力ある高校づくり推進室	木部 077-528-4578 (内線4578)
1月24日(土) 1月31日(土) 9:00~12:00	「教員へのファーストステップセミナー」 (春先講座)	教員免許を所有していて教育現場で働くことを考えている方、教員免許を取得中または取得を考えている方に、学校現場で働くことへの不安を解消していただけるよう、セミナーを開催します。今回は、個別相談会を行います。 北部会場:令和8年1月24日(土) 米原市役所 南部会場:令和8年1月31日(土) 滋賀県庁	教職員課	柏本 宏和 077-528-4534 (内線4545)
1月29日(木) 9:20~16:00	令和7年度「探究」最終発表会	2年生普通科の生徒が、1年間グループ研究に取り組んできた課題研究の成果を発表します。合わせて、他校から見学に参加される教員を対象に、本校のSSHの取組について説明する「SSH事業報告会」(13:05~13:55)も実施します。 ・会場:滋賀県立膳所高等学校 ・午前(10:30~12:20) 午後(14:05~15:55): ポスターセッション ・公開対象:県内高校および全国SSH指定校教員 ・事前申込:必要	滋賀県立膳所高等学校	SSH推進室長 小島 孝弘 077-523-2304

令和8年1月～2月の広報事項＜教育委員会＞

日時（期間）	タイトル	内容・会場 参加料（有料・無料の別）・事前申込の有無等	所属 （課名、室名、機関名、学校名）	問い合わせ先 （担当者名、電話・内線番号）
1月29日（木）	滋賀県インクルーシブ教育賞表彰式	障害のあるなしにかかわらず、共生社会の形成に寄与したと考えられる地道な取組を行った児童生徒を表彰することを通して、共に学び共に生きる児童生徒の心を育むとともに県民のインクルーシブ教育や共生社会に対する理解促進を図ります。 [1月29日（木）10:00～10:30] 受賞者：県立湖南農業高等学校 県立豊話学校 表彰式会場：新館7階大会議室 ※合同で実施	特別支援教育課	小林 徹也 077-528-4643 (内線4643)
2月4日（水）～ 2月17日（火）	信楽高等学校習作展2025 －卒業制作展－	今回の展示は、「信楽高等学校 習作展2025 –卒業制作展–」として、滋賀県立信楽高等学校の生徒がセラミックやデザインの授業、美術・家庭などの授業で制作した作品や、3年生の卒業制作の発表の場として開催します。平面作品、陶芸作品、立体作品等様々な作品を出展します。地域に根差した学校で学んでいる生徒たちの1年間の成果、及び3年間の集大成となる作品をぜひご覧ください。 会場：甲賀市信楽伝統産業会館 日時：令和8年2月4日（水）～令和8年2月17日（火） 午前9時～午後5時（毎週木曜日休館）	信楽高等学校	デザイン系列長 山崎 真理 0748-82-0167
2月4日（水） 13:10～15:00	教科融合授業の実施	県立彦根東高等学校では、STEAM教育における教科融合的な視点を取り入れた教材開発に取り組んでいます。AIが発展し、Society5.0 時代を生き抜くためには理系的と文系的要素の両方を持ち併せた幅広い視点から物事を捉える力が必要になります。一つのテーマを複数の視点から総合的に学ぶ教科融合授業を実施します。 ・会場および対象：彦根東高等学校第1学年1組 ・テーマ：半導体を知り、未来を拓く	彦根東高等学校	教頭 寺村 和仁 松林 基之 0749-22-4800
2月7日（土） 9:30～12:30	「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」2025年度派遣留学生成果報告会の開催	県内高校生が自分の興味関心に基づくテーマによる探究活動を伴う海外留学を行うことについて、奨学金の給付などにより支援する「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」の、2025年度派遣留学生による成果報告会を開催します。 ・日時 令和8年2月7日（土） 9:30～12:30（受付9:00～） ・会場 滋賀県庁新館7階大会議室 （大津市京町四丁目1-1）	高校教育課	幸光 郁奈 077-528-4575 (内線4575)

令和8年1月～2月の広報事項＜教育委員会＞

日時（期間）	タイトル	内容・会場 参加料（有料・無料の別）・事前申込の有無等	所属 （課名、室名、機関名、学校名）	問い合わせ先 （担当者名、電話・内線番号）
2月11日(水・祝) 12:30～16:00	「北の近江振興」高校生サミット 集え！北の高校生たちよ！の開催	北部地域の高校で学ぶ生徒たちが地域での探究的な学びを深め、地域の魅力や課題等を探り、考えた北部地域の未来についての探究の成果を県民の皆様に発表します。 ・会場：米原市民交流プラザ・ルッチプラザ ・申込・参加費：不要 ・後援：長浜市、高島市、米原市	魅力ある高校づくり推進室	内田 077-528-4578 (内線4578)
2月13日(金) 9:20～16:10	令和7年度SSH生徒課題研究発表会	2年生理数科の生徒が、1年間グループ研究に取り組んできた課題研究の成果を発表します。また、午後からは京都大学大学院名誉教授の水野一晴氏をお招きし、基調講演をしていただきます。 ・会場：大津市民会館 ・午前：ポスターセッション、午後：口頭発表 ・公開対象：保護者、県内高校および全国SSH指定校教員、「滋賀の教師塾」塾生、県事務職員、大津市民 ・事前申込：必要	滋賀県立膳所高等学校	SSH推進室長 小島 孝弘 077-523-2304
2月13日(金) 10:00～16:30	令和7年度 滋賀県総合教育センター 第68回研究発表大会の開催について	「子どもと教職員が共に目指す『探究的な学び』一次期学習指導要領の改訂を見据えて」を大会テーマとして今年度取り組んだ研究の発表を行います。特別講演として、文部科学省 初等中等教育局主任視学官 田村 学 氏より御講演いただきます。 ・会場：滋賀県総合教育センター ・参加料：無料 ・対象：教育関係者 ・申込み：滋賀県総合教育センターHP参照	総合教育センター	科学教育係 077-588-2511
2月13日(金) 10:00～10:50	渋川あゆみこども園との交流	本校体育科2年生の生徒が、授業の一環で近隣こども園と交流をします。 会場：本校グラウンド(雨天 体育館) 対象：あゆみこども園年長、本校体育科2年生	草津東高等学校	小川 侑也 077-564-4681
2月20日(金) 18:30～20:30	天体観望会「星空を楽しもう」	天体望遠鏡による星の観望とプラネタリウムによる星や星座の解説をします。星空の世界にふれてみましょう！ ・会場：滋賀県総合教育センター 本館 ・参加料：無料 ・対象：滋賀県民 ・定員：80名 ・申込み：滋賀県総合教育センターHP参照 ※申込受付は1月21日(水)までです。	総合教育センター	科学教育係 077-588-2511

提供年月日：令和8年(2026年)1月21日

部 局 名：教育委員会事務局

所 属 名：高校教育課

係 名：魅力ある高校づくり推進室

担 当 者 名：浅岡、木部

連絡先(内線)：077-528-4578 (4579)

E - m a i l : miryoku@pref.shiga.lg.jp

滋賀県立高等学校在り方検討委員会（第1回）の開催について

児童・生徒数の減少が見込まれるなかでの県立高等学校の在り方について検討するため、下記のとおり滋賀県立高等学校在り方検討委員会（第1回）を開催します。

記

- 1 日時：令和8年1月23日（金）
午後1時15分から午後3時00分まで
- 2 場所：滋賀県庁東館7階大会議室
（大津市京町四丁目1番1号）
- 3 議題（予定）：これからの本県高等学校教育の在り方について
- 4 傍聴者の定員：20名
- 5 傍聴および取材について：
 - ・傍聴および取材を希望される方は、上記の開催時刻までに、直接会場へお越しください。受付開始時刻は、午後1時00分からです。
 - ・傍聴受付は先着順に行い、定員に達し次第受付を終了します。
 - ・傍聴にあたっては、会場でお渡しする傍聴要領に従ってください。
- 6 会議概要の公開：

会議の開催結果については、開催後1月以内に滋賀県庁県民情報室に会議概要を備え付け、公開する予定です。また、県のホームページに掲載予定です。



滋賀県教育委員会事務局高校教育課
魅力ある高校づくり推進室

TEL 077-528-4578

E-mail miryoku@pref.shiga.lg.jp

アンケート「目指したい滋賀の高等学校教育の姿について」

(アンケート実施期間：令和7年12月～令和8年3月)

本県では、令和4年3月に「これからの滋賀の県立高等学校の在り方に関する基本方針」を策定し、各県立高等学校の魅力化の取組を推進しています。

しかしながら、今後、児童・生徒数が大きく減少していくことが見込まれており、また、高校授業料無償化の拡大や通信制高校・広域通信制高校への進学者も増加しているなど、高校教育を取り巻く環境も変わってきています。

そのため、滋賀県教育委員会では、「滋賀県立高等学校在り方検討委員会」を設置し、児童・生徒数の減少が見込まれるなかでの県立高等学校の在り方について検討することとしています。

検討を進めていくにあたっての参考としたいので、「目指したい滋賀の高等学校教育の姿」について、県民のみなさまのご意見・ご提案をお聞かせください。

【はじめに】

アンケートのとりまとめにあたって参考としますので、あなたのことについて教えてください。
(該当するもの全てにチェックを入れてください。)

< 必須回答項目 >

- 県内居住
- 県内在勤
- 県内在学
- 過去に県内居住・県内在学
- その他

< 必須回答項目 >

- 男性
- 女性
- その他
- 公表していない
- 回答したくない

< 必須回答項目 >

- 高校生世代
- 若者世代（大学生・大学院生・各種学校等に通われている方～おおむね 30 歳未満まで）
- 高校生保護者
- 中学生保護者
- 未就学児・小学生保護者
- 小学生
- 中学生
- 高校教員（県立）
- 高校教員（私立）
- 中学校教員
- その他

【あなたは、高校にどのようなことを求めますか。】（複数選択可）

- 生徒の進路希望や興味・関心などに応じた科目を選択することができる
- 友人をつくることができる
- 生活面の規律、社会人としてのマナー、道徳心、公共心を身に付けることができる
- 基礎的・基本的な学力を身に付けることができる
- 大学等への進学のための学力を身に付けることができる
- 高校卒業後の進路に向けた相談支援が受けられる
- 資格取得につながる学習ができる
- 就職するときに必要な知識や技術・技能を習得できる
- 学校行事（文化祭、体育祭、修学旅行なども含む）を通じて、充実した高校生活を送ることができる
- 部活動を通じて、充実した高校生活を送ることができる
- 学校施設・設備が充実した中で高校生活を送ることができる
- 補充指導や学び直し、日本語指導などの学習サポートが受けられる
- 支援が必要な生徒や学校に行きづらい生徒、不登校経験者などに対する相談支援が受けられる
- あてはまるものはない

上記項目にはないことで、期待することがあれば、その内容をお書きください。

【目指したい滋賀の高等学校教育の姿について】

あなたは、15～20年後の滋賀県において、本県高等学校教育がどのような特徴をもった姿になったら良いと考えますか。

また、より良い高等学校教育に向けて、どのような県立高等学校づくり、どのような学びの魅力づくりをしたら良いと考えますか。

【その他ご意見】

その他、現在の高校教育や将来のあり方について考えていることがあればお書きください。

このたびは、ご協力いただきましてありがとうございました。
いただいたご意見・ご提案については、今後の検討にあたっての参考とさせていただきます。

集え！ 北の高校生たちよ！ 北の近江振興 高校生サミット

令和8年2月11日(水・祝)に米原市で開催

「未来の北部振興に挑戦する人材育成」をねらいとし、令和5度から北の近江振興プロジェクトの一つとして実施しています。

北部地域の高校で学ぶ生徒たちが地域での探究的な学びを深め、地域の魅力や課題等を探り、考えた北部地域の未来についての探究の成果を県民の皆様にご発表します。ぜひお越しください。



北の近江振興
プロジェクト

取組概要

- 日 時：令和8年2月11日(水・祝)
12時30分～16時00分 ※12時00分開場
- 場 所：米原市民交流プラザ・ルッチプラザ (米原市長岡 1050 番地 1)
- 発表校：9校
安曇川高等学校, 伊香高等学校, 伊吹高等学校, 高島高等学校, 虎姫高等学校,
長浜北高等学校, 長浜農業高等学校, 長浜北星高等学校, 米原高等学校
- 出席者(予定)：滋賀県知事、滋賀県教育長、
長浜市・高島市・米原市の関係者 ほか
- 内 容：①各校からの成果発表(1校・約10分)
②発表校の高校生によるパネルディスカッション
テーマ「北部から『仕合わせ』を始めよう！」
進行役 上田洋平氏(滋賀県立大学地域共生センター特任講師)
※会場参加者からの質問や意見交換も含まれます。
- 申込・参加費：不要
- 後 援：長浜市、高島市、米原市

各校の発表テーマ ※タイトル等は変更になる可能性があります。

学校名	タイトル	概要
安曇川高校	献血を若い世代に広める	高校文化祭期間中に、献血バスを誘致する取組を通して考えた献血普及の方法
伊香高校	滋賀県北部の河川上流域に関する生態系調査	源流域の生態系調査を通して、生態系を形成する森の重要性やつながりを考える
伊吹高校	伊吹山に係る環境保全のための取り組み	地域の自然環境の課題解決に向けて高校生ができる環境保全の取組を考える
高島高校	高島市の防災意識を高める	能登半島でのフィールドワークを踏まえた、地域の防災意識を高めるための取組
虎姫高校	ビワイチから考えるこれからの滋賀観光 ～長期的に観光客を増やすには～	「ビワイチ」に着目し、フィールドワーク等を通して長期的・継続的な観光客増加につながる可能性を考察
長浜北高校	長浜・黒壁を高校生で盛り上げる！ ～シビックプライドのまちづくり～	長浜が社会的・経済的に潤うことを目指し、若者が集まり、盛り上がるイベントを企画する
長浜農業高校	長農生から発信！ ～湖北地域からはじまる高校生による農業振興～	近江牛、花、鹿肉などに着目した、農業の視点からの、地域の課題解決に向けた取組
長浜北星高校	北星 SDGs ～明るい未来をつくり隊～	企業を招いてのワークショップ、誰にでも使いやすい観光MAPの作成など、長浜の魅力や課題を自分事として考えた取組
米原高校	”米原のいいもの”から問いを紡いだ未来戦略のヒント	地域企業と連携した牛乳パックパッケージデザインのリニューアルの取組から考えた、つながる・深める・広げる地域振興の取組

※学校名は 50 音順で発表順とは異なります。

発表順や当日スケジュールは決定次第、県教育委員会ホームページ（eしんぶん）で公開します。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/edu/hodo/oshirase/348098.html>

参考（今までの取組）

令和7年

7月20日（日） キックオフミーティング
地域で活躍する方の講演や、SDGs ボードゲームを通して高校生間での交流を実施

8～12月 各校での探究活動

12月20日（土） 中間報告会
中間発表および高校生間での意見交換等を実施

12月～令和8年1月 各校での課題研究活動・発表に向けてのまとめ

海外留学支援事業「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」 成果報告会を開催します

滋賀県内の高等学校等に在籍する(※)生徒の海外留学支援事業「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」を実施しています。

このたび、下記のとおり、令和7年度の派遣留学生による成果報告会を開催します。是非ご取材ください。取材に関するお問い合わせは、上記連絡先までお願いします。

(※) 高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部、専修学校高等課程に在籍する生徒および広域通信制高等学校に在籍し滋賀県内の通信教育連携協力施設において通信教育を受けている生徒のうち滋賀県に居住している生徒を指します。

記

○成果報告会について

日 程： 令和8年2月7日(土)

会 場： 滋賀県庁新館7階大会議室(大津市京町四丁目1-1)

時 間： 9:30~12:30

概 要： 岸本副知事、村井教育長 開会挨拶

派遣留学生成果報告

➢ 令和7年度派遣留学生56名が発表予定。

➢ 発表ブースを5つに分けて実施します。

➢ 一般の方もご観覧いただけますのでぜひお越しください。

観覧申込フォーム(事前申込制です。)



※×切：令和8年2月2日(月)

※会場の席に限りがありますので、申込者多数の場合は、×切日前に受付を終了させていただくことがあります。

○派遣留学生について

生徒数：56名 学校数：25校 派遣先国数：15か国

【学校名】(50音順)

- ・ 県立学校：石山高等学校、大津高等学校、河瀬高等学校、草津東高等学校、国際情報高等学校、湖南農業高等学校、膳所高等学校、玉川高等学校、虎姫高等学校、東大津高等学校、彦根工業高等学校、彦根翔西館高等学校、彦根東高等学校、米原高等学校、水口東高等学校、守山高等学校、八日市高等学校
- ・ 私立学校：比叡山高等学校、綾羽高等学校、近江兄弟社高等学校、滋賀学園高等学校、立命館守山高等学校、MIHO美学院中等教育学校、日本航空高等学校、R高等学校

「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」について

生徒自身が海外での探究活動を計画して留学することを支援する事業。令和5年10月に日本学生支援機構のトビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム「拠点形成支援事業」として採択された。

「未来を描け! 滋賀の海外留学応援プログラム」

-令和7年度(2025年度)派遣留学生成果報告会 開催-



開催日時

2026年2月7日(土) 9:30~12:30

(9:00受付開始)

会場

滋賀県庁新館7階大会議室

(大津市京町四丁目1-1)

コンテンツ

9:30 開会

9:50~ 派遣留学生 成果報告

- 令和7年度派遣留学生56名が発表予定。 ➢ 発表ブースを5つに分けて実施します。
- 来場者の方は自由に発表を聴くことができます。

12:30 閉会

『未来を描け! 滋賀の海外留学応援プログラム』は次の皆様からご支援をいただき実施しています

公益財団法人
日本文教福祉振興会

KOHOKU

関西みらい銀行

「三方よし」で地域を幸せにする
Sustainability Design Company
SHIGA BANK

ITOCHU 伊藤忠商事

近江鍛五株式会社

新木産業株式会社



GATE-GROUP
キステム株式会社

大塚産業マテリアル

OSK 大崎設備工業

一生運のパートナー
第一生命
Dai-ichi Life Group

まっすぐ未来
滋賀中央信用金庫

草津電機

NSK SOFIT
日本ソフト開発株式会社

HIYOSHI
Ecological Services

?x!=∞
nakasaku 株式会社ナカサク

YANMAR

Make History
Ogakame
その先の豊かさをつくる

子成亭風土
SHINAKETE FUDO

ICHIKIN
新栄工業社

あなたの未来を贈くる
住友生命

東京海上日動

13 株式会社

川島酒造株式会社 有限会社 T&S 塚本サルチャー様 匿名3者

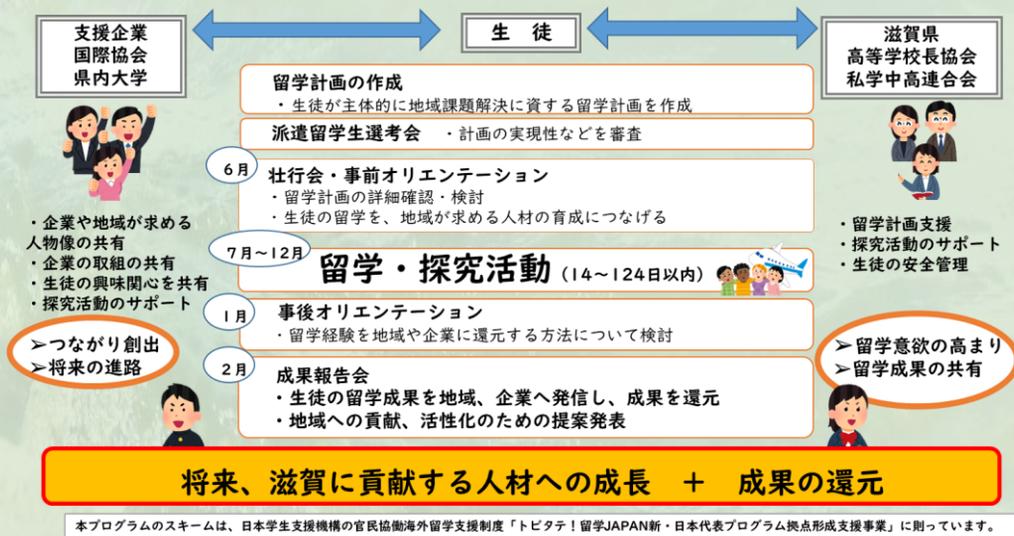
問合せ先 滋賀留学支援コンソーシアム事務局(滋賀県教育委員会事務局 高校教育課内) メール: ma09@pref.shiga.lg.jp

「未来を描け! 滋賀海外留学応援プログラム」HP <https://www.pref.shiga.lg.jp/edu/school/kakusyu/333762/333982.html>

「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」とは

➢ 生徒自身の興味関心・挑戦意欲に基づく探究活動をもとに、自分で計画を作る留学を応援するプログラムです。留学の支援を通じて、グローバルな視点とローカルな視点を持って社会課題解決に貢献する人材の育成を目指しています。

➢ 留学に係る費用に対し、留学先・留学期間に応じた返済不要の奨学金を支給しています。



4つの留学コース

マイ探究コース

好きなこと、得意なこと、挑戦してみたいことなど、自らの興味・関心や自分の中にある問題意識を起点として考えたテーマや課題を探究

社会探究コース

Society5.0やSDGsを踏まえ、世界・日本・地域が抱える社会課題を自分事として捉え、課題解決や貢献、活性化につながるテーマや課題を探究

スポーツ・芸術探究コース

自身が所属している部活動または学校外で取り組んでいる活動を活かし、発展や貢献につながるテーマや課題を探究

地域探究コース：MLGs (※) 探究コース

MLGsの13の目標から1つまたは複数選定し、関連する地域課題の解決や地域貢献に向けて探究

【4人を上限としたグループでの参加可】

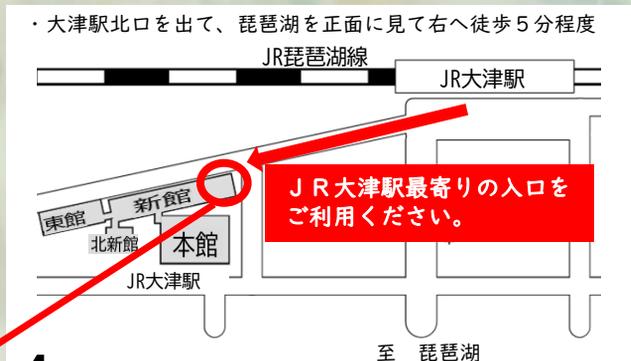
※MLGsは「Mother Lake Goals」の略称で、「琵琶湖」を切り口とした2030年の持続可能な社会へ向けた「琵琶湖版のSDGs」としての13の目標（ゴール）です。（MLGsホームページ <https://mlgs.shiga.jp/>）

成果報告会 会場案内図

➢ 滋賀県庁入口から会場まで



➢ JR大津駅から滋賀県庁まで



彦根東高の 教科融合授業 について

彦根東高等学校では、STEAM教育の一環として、教科融合的な視点を取り入れた教材開発に取り組んでいます。AIの発展が進み、Society5.0の時代を生き抜くためには、理系的な視点に加え、文系的な要素も併せ持った幅広い視点から物事を捉える力が求められています。そこで本校では、一つのテーマを複数の教科の視点から総合的に学ぶ取組が有効であると考え、教科融合授業を実施しています。

授業名 『半導体を知り、未来を拓く』

教 科 社会・数学・理科・情報

日 時 令和8年2月4日（水） 13：10～15：00

対 象 第1学年1組（GSコース）

目 的 半導体は、自然科学・社会科学の両面から多様なアプローチが可能なテーマであり、教科融合授業に適した題材である。本授業では、半導体に関する基本的な知識の習得に加え、身近に感じることのできる実験や、今後の半導体産業の展望について学ぶ。これらの学習を通して、生徒の半導体への興味・関心を高めることを目的とする。



※融合授業「半導体を知り、未来を拓く」の様子
 令和6年12月17日

これまでの教材開発

令和元年度	『感染症』（保健・化学・数学・英語）
令和2年度	『プラスチックの過去・現在・未来』（現社・家庭・化学・英語）
令和3年度	『時間の流れを多面的に考察する』（国語・物理・生物）
令和4年度	『フェイク・チェック』（国語・数学・化学・情報）
令和5年度	『近代化と進歩 ～歯の健康を通して～』（家庭・数学・歴史・化学・英語・養護）
令和6年度	『半導体を知り、未来を拓く』（社会・数学・理科・情報）